

令和8年 3月23日

お客さま 各位

北見信用金庫

本部組織の改編について

北見信用金庫は、下記の通り本部組織の変更を行いますのでお知らせします。

記

1. 組織改編の目的

金庫経営および業務効率化ならびに組織力の強化を図るものです。

2. 組織改編の内容

(1) .業務に関連する「部」「係」を下記の通り統合・再編・新設し、現在の9部室18課20係から9部14課15係の体制にします。

- ・業務部および地域金融支援部を「業務推進統括部」として統合。
業務部業務企画課と業務部業務推進課を「業務推進企画課」として統合。
地域金融支援部を廃止し、一部業務を「地域創生課」として新設。
- ・事務部事務管理課の機能である事務処理に関する企画立案や勘定系システム、金庫システムに関する事項を事務部と分離。全部署のシステム開発や企画、立案に携わる部門として「システム統括部」を新設。
- ・審査部債権集中管理課を審査課に統合。
審査部融資管理課と地域金融支援部経営改善支援部門を審査部「経営サポート課」として新設。
- ・リスク管理部お客様の声を聞く課とマネー・ローンダリング対策課をリスク管理課に統合し、資産自己査定監査係を「リスク管理係」へ統合。
- ・「デュアル・レポーティングライン」体制構築の観点で、監査態勢および内部監査の高度化や経営陣のガバナンス態勢における有効性を内部監査で保証していく経営監査の観点からも監査室から「監査部」へ昇格し、監査部の報告先を理事への牽制機能や監査の実効性を高めるため、常勤監事（監事会）直轄ラインと理事会の2系統による組織態勢とした。

3. 実施日

令和8年4月1日（水）

4. 新旧組織図

別紙を参照ください。

以 上

北見信用金庫 本部機構図【改編後】

